

令和8年度予算見積調書

課室名：人権・男女共同参画課

担当名：L G B T Q 担当

内線：2927

(単位：千円)

番号	事業名	会計	款	項	目	説明事業
P17	性の多様性を尊重した社会づくり推進事業	一般会計	総務費	県民費	県民活動推進費	人権施策推進費
事業期間	令和2年度～令和8年度	根拠法	性的指向及びジェンダー行動テイティの多様性に関する国民の理解の増進に関する法律、性の多様性を尊重した社会づくり条例	針路分野施策	07 誰もが活躍し共に生きる社会の実現 0704 人権の尊重	SDGsゴール10 SDGsターゲット10-2

1 事業概要

「埼玉県性の多様性を尊重した社会づくり条例」に基づき、性の多様性に関する理解増進、相談体制の充実、暮らしやすい環境づくりの取組を行う。
また、更なる理解の増進を図り、暮らしやすい環境づくりを一層、推進するため、理解者である「アライ(ALLY)」を増やす取組を行う。

ア 性の多様性に関する理解増進事業	7,851千円
イ 性の多様性に関する相談体制充実事業	16,870千円
ウ 性の多様性に関する暮らしやすい環境づくり事業	2,237千円

2 事業主体及び負担区分 (県10/10)

3 地方財政措置の状況 なし

4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 $9,500\text{千円} \times 4.0\text{人} = 38,000\text{千円}$

5 事業説明

(1) 事業内容及び事業計画

- ア 性の多様性に関する理解増進事業
にじいろ企業研修、埼玉ALLY大学ネットワーク 等 7,851千円
- イ 性の多様性に関する相談体制充実事業
にじいろ県民相談、にじいろ企業相談 16,870千円
- ウ 性の多様性に関する暮らしやすい環境づくり事業
埼玉県アライチャレンジ企業登録制度、埼玉県アライシンポジウム
埼玉県性の多様性に関する施策推進会議、埼玉県性の多様性施策に係る市町村連携会議 等 2,237千円

(2) 事業効果

全ての人があらゆる場において性の多様性が尊重され、安心して生活のできる社会の実現

【活動指標(アウトプット)】研修、相談の実施、動画配信、シンポジウムの開催

【成果指標(アウトカム)】令和8年度 埼玉県アライチャレンジ企業390社、

言葉の認知度 性的指向62.1% 性自認47.8%、

性の多様性が尊重され、安心して生活のできる社会が実現されていると感じる県民の割合28.5%

(3) 県民・民間活力、職員のマンパワーの活用、他団体との連携状況

民間団体、企業、大学、市町村と連携して事業を実施し、事業効果を高めている。

予算額		財源内訳					一般財源	前年との対比
決定額	26,958						26,958	453
前年額	26,505						26,505	

事業内訳書

事業名	性の多様性を尊重した社会づくり推進事業		
単位事業名	性の多様性に関する理解増進事業	予算額	7,851千円

○歳入

(単位 : 千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	7,851	△1,428	
合計	7,851	△1,428	

○歳出

(単位 : 千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
旅費	30	4	企業向け研修立ち会い、県内大学訪問、県政出前講座
需用費	72	72	啓発物増刷用印刷製本費
役務費	48	0	郵送料
委託料	7,701	△1,504	企業向け研修業務委託
合計	7,851	△1,428	

単位事業名	性の多様性に関する相談体制充実事業	予算額	16,870千円
-------	-------------------	-----	----------

○歳入 (単位 : 千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	16,870	1,665	
合計	16,870	1,665	

○歳出 (単位 : 千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
委託料	16,870	1,665	県民向け専門相談業務委託、企業向け相談業務委託
合計	16,870	1,665	

単位事業名	性の多様性に関する暮らしやすい環境づくり事業	予算額	2,237千円
-------	------------------------	-----	---------

○歳入 (単位 : 千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	2,237	216	
合計	2,237	216	

単位事業名	性の多様性に関する暮らしやすい環境づくり事業	予算額	2,237千円
-------	------------------------	-----	---------

○歳出

(単位 : 千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
報償費	335	△121	委員謝金 21人分
旅費	33	33	企業訪問、委員就任依頼
需用費	7	△5	会議茶代、消耗品費
役務費	68	△186	郵送料
委託料	1,671	514	アライシンポジウム運営・配信業務委託
使用料及び賃借料	123	△19	会場使用料
合計	2,237	216	